



地域の笑顔を
一緒につくろう。

①吉田南わくわくスポーツフェスタ（吉田南地区協議会）/②長善館カルタ会（栗生津地区協議会）/③塞の神（栗生津地区協議会）/④スカットボール（島上地区まちづくり協議会）/⑤おしゃやさんにいらっしゃい！（燕東コミュニティ協議会）/⑥花いっぱい運動（燕北地区まちづくり協議会）/⑦地域防災訓練（燕第一地区まちづくり協議会）

■まち協一覧と構成エリア

協議会	構成エリア
燕北地区まちづくり協議会	小中川小学校区
燕第一地区まちづくり協議会	小池小学校区・大関小学校区・燕西小学校区の一部
燕西地区まちづくり協議会	燕西小学校区
燕第二地区まちづくり協議会※	燕南小学校区・燕東小学校区の一部
燕東コミュニティ協議会	燕東小学校区
吉田地区まちづくり協議会	吉田小学校区
吉田北まちづくり協議会	吉田北小学校区
栗生津地区協議会	栗生津小学校区
吉田南地区協議会	吉田南小学校区
分水小学校区まちづくり協議会	分水小学校区
分水北地区まちづくり協議会	分水北小学校区
島上地区まちづくり協議会	島上小学校区
四箇村まちづくり協議会	栗生津小学校区の一部・分水北小学校区の一部

■まち協の構成イメージ（例）※まち協によって多少異なります。



※燕第二地区まちづくり協議会は現在活動休止中

**自分たちの地域は
自分たちでつくる**
まち協とは、地域住民の皆さんのが
主体となって「自分たちの地域を
もっと良いまちにしていこう！」と
活動している地域コミュニティ組織
です。燕市には、13のまち協があり、
それぞれが住民の目線から課題の掘
り起こし・協議・解決に取り組んで
います。
「私たちの地域では、災害が起きた
時ってどうするんだっけ？」
「子どもが地域の人とふれあう機会
をもっと増やしたいな！」
「高齢者が増えているから、健康づ
くりに取り組まないとね！」
といった身近な困りごとの解決や、
「こうなったらいな」
という希望を具体化しながら、魅力
的なまちづくりを進めています。

みんなの力で幅広い活動を
燕市のまち協は、おおむね小学校
区を単位として構成されており、地
域住民の皆さんだけでなく、自治会、
民生委員、小中学校、PTA、社会
福祉協議会、子ども会、老人クラブ、
事業所など、地域内のさまざまな團
体が関わりながら活動しています。
各団体がそれぞれの「得意」を活か
すことでの個別の団体だけでは対応
が難しい課題解決や活動にも取り組
むことができます。

市内13の地域で設立されている「まちづくり協議会（まち協）」。
各地域の特色を活かしながら、魅力あるまちづくりに取り組んでいます。

特集

まち協



燕北地区まちづくり協議会

幅広い世代が参加した「地域食堂」。子どもたちはうどん作りに挑戦し、大盛り上がりでした！完成したうどんを幼児から高齢者まで一緒に味わい、世代を超えた交流が生まれました。



燕第一地区まちづくり協議会

いざという時のための「防災訓練」。昨年は800人以上の住民が参加し、安否確認、避難訓練、避難者カード作成などを行いました。さらに、炊き出し訓練では試食を通じて実践力を高めました。



燕西地区まちづくり協議会

月に1回「親子バドミントン教室」を開催。講師からラケットの持ち方や体の使い方を教わりながら楽しく体を動かします。年に2回開催した大会では、汗・涙・笑顔ありで盛り上がりました。



燕東コミュニティ協議会

地域交流を目的に開催したマジックショー「魔法の国からinつばめ」。子どもはもちろん、老若男女が一堂に会し、目の前で繰り広げられる不思議な世界に驚きと感動の声が上がりました。



吉田地区まちづくり協議会

つばめ商工会、吉田総合体育館とコラボで開催した、地域のお祭り「みんなでヨッショイ」。歌と踊り、フリーマーケットや飲食ブース、ちびっこ広場など盛りだくさん！みんなで楽しい時間を過ごしました。



吉田北まちづくり協議会

吉田北まち協で誕生した「方言戦隊メテオレンジャー」が特殊詐欺防止や食育の重要な啓発運動を行いました。ダンスや替え歌などで楽しく啓発することで、地域住民の意識向上につながりました。

わたしたちのまちづくり ユニークがイチ押し！

登下校の見守り活動や地域の防災訓練、お祭りなどの交流イベント…。まち協が中心となって、こんなにたくさん活動をしていることを知っていましたか？地域の皆さんのが活動に興味をもち、参加することで、地域の未来を育む「まちづくり」へつながります。

ここでは、年間を通してさまざまな活動を行う、各まち協の魅力あふれる「イチ推し」事業を紹介します。



栗生津地区協議会

さまざまな年代の住民が競技を楽しむ「支え合いピック」。「支え合い玉入れ」は、子どもから高齢者まで約100人が参加しました。チーム全員が競技を通じて絆を深め、支え合いの輪を広げました。



吉田南地区協議会

町内対抗運動会「吉田南わくわくスポーツフェスタ」。子どもから大人までさまざまな年代の住民500人が参加しました。全員参加のパン食い競争では熱い戦いが繰り広げられました。



分水小学校区まちづくり協議会

防災意識向上と地域交流を目的とした「防災フェア& KIDS FESTIVAL」を開催！子どもたちはダンスやバルーンアートを楽しみながら、消防器の扱い方を体験するなど地域の安心・安全づくりを学びました。



分水北地区まちづくり協議会

地域住民の交流と支え合いの輪を広げるため、「地域のえんがわ」を年3～4回開催！毎回講義や健康体操など異なるテーマを設け、お茶とお菓子を囲みながら交流を深めました。



島上地区まちづくり協議会

地域住民130人ほどが参加する「餅つき大会」。もち米を蒸して臼と杵で餅つき体験します。つきたてのお餅をみんなで楽しみながら、おもてなしの心や日本文化の魅力を体感しました。



四箇村まちづくり協議会

四箇村の歴史をわかりやすく解説する「歴史講座」は、地域住民以外の参加者やリピーターも多数います！郷土の歴史や文化に、幅広い年代の人が興味を抱き、魅力を再発見しました。

気になる活動はありますか？



まち協で広がる笑顔の輪

まち協の活動にいざ潜入



家庭と地域のかかわりを深めるために実施

サンタが家にやってくる！

(吉田地区まちづくり協議会)

12月24日にクリスマスプレゼントを持って子どもたちのところへ訪問。サンタも届け先とプレゼントを間違わないように入念に確認します。



サンタの突然の訪問にびっくりする子どもたち。子どもたちの笑顔を見て、サンタも心温まる気持ちになりました。

地域の居場所づくりを目的に毎月開催

にじいろクラブ

(燕東コミュニティ協議会)



12月にクリスマスオーナメントを作成しました。毎月行うまち協のイベントを生きがいにしている参加者の姿も！

華やかなオーナメントが完成し、満面の笑みをこぼしていました。



吉田地区まちづくり協議会
福祉部会 部長
かの ちづこ
狩野 千鶴子 さん



分水小学校区まちづくり協議会
副会長
ひぐち さちこ
樋口 幸子 さん



人見知りだった
私が夢中に！

皆さんに期待に応えたい

以前は人と関わることが苦手でしたが、地域活動に参加するうちに、人とふれあい、みんなで活動することが楽しいと感じるようになりました。

今回、福祉部会で、高齢者向けの交流企画として遠方に少し足を延ばした温泉ツアーを企画したのですが、予想をはるかに上回る参加があり、行きのバスから終始にぎやかで心弾む会となりました。帰

りのバスで「次のツアーヒどこかな」と楽しみにしている声を聞いたときは、やってよかったですと思えました。来年度は、より満足してもらえる企画を考えようと気合いが入ります。

まち協の活動は、「部員になると負担が大きいのではないか?」というイメージを持っている人も少なくないと思います。でも実際の関わり方は

息子から「親子バドミントンに参加したい」と言われたことがまち協へ参加のきっかけでした。実際に参加してみたら楽しく、息子よりもハマってしまいました(笑)。

まち協の魅力は、子どもたちの成長を見守ること

人それぞれで、私も無理のない範囲で活動に参加しています。吉田地区まち協は、女性メンバーが多く、部員同士の仲が良いのが特徴です。みんなで企画を考えていると、私だけでは思いつかないアイデアが生まれるので、吸収の毎日です。私たちも楽しんでもらえる企画を準備していますので、まち協の活動を知つてもいい、一人でも多くの人にまち協に参加してほしいです！

まち協は、
気づきと成長の場所

やりがいを感じる瞬間

みんなで汗をかきながらイベントを運営して、参加者が喜ぶ姿を見たときや、メンバー同士で「お疲れさまでした！」と声を掛け合う瞬間にやりがいを感じます！

まち協に参加して得たもの

まち協に参加して一番の収穫は、新たな気づきや学びです。おととし、初開催した「防災フェア&キッズ」で、起

FESTIVAL

震車を体験した子どもたちが「怖くなかった！楽しかった！」と言っている姿を見て、「防災意識を持つてもらうって難しい」と感じました。そんな中、メンバーから「楽しく学ぶことは大切。もし実際に自分の家で同じ揺れが起きたらどうなるか、具体的に考えてもらえるよう伝えてみたら」というアドバイスをもらいました。

翌年、アドバイスをもとに子どもたちへの伝え方を変えたら、防災について考えてもらえるようになります。この経験は、私にとって大きな気づきと成長の機会となりました。共に運営するメンバーや参加者から学びながら、反省と改善を繰り返し活動していくがつて何かをする」まち協の醍醐味だと実感しています。

*地震の揺れを再現できる装置を搭載した車両



熱中する楽しさと好奇心を育てたい

きっかけは息子の一言

挑戦といえば、おととしのバドミントン大会で、子どもたちから「試合の進行をしたい」と希望があり、任せてみることにしました。結果、進化は大成功！子どもたちの成長を感じた瞬間でした。



燕西地区まちづくり協議会
スポーツ部会
いしだ しげる
石田 繁 さん

まち協の活動は各地域の住民が運営しています。実際に、それぞれのまち協の運営に携わる3人にインタビューしました。

まち協メンバーへ/
interview



「ちょっと参加してみたいかも？」 その気持ちが、まちづくりへの第一歩。

「まちづくり」は、特別な誰かが行うことではなく、住民一人ひとりの「こんなまちになったらいいな」という小さな想いから生まれるものです。

まち協の皆さんからは、住民同士で活動する楽しさややりがいに満ちた笑顔があふれています。この笑顔こそが、まち協の活動が地域に根ざし、イキイキと活動している何よりの証かもしれません。

「ちょっと参加してみたいかも？」という気持ちが、まちをもっと豊かにする大きな一歩となるでしょう。

ぜひ、あなたの「やってみたい」を、もっと住みやすい、もっと安心な、もっと楽しいまちづくりに活かしていきませんか？

welcome!

気軽にまち協の活動に参加してみませんか？

イベントに行ってみる！

まち協は気になるけど、なかなか活動に参加する勇気出ないな…と思っている人へ、まずは「楽しそう！」と感じるイベントに遊びに来てみませんか？好きな時間・気になる部分だけの参加もお待ちしています！

ちょっとだけお手伝いをしてみる！

活動をお手伝いしたいけど、育児・学業・仕事と日々大変な人へ、イベント当日に「少しだけお手伝い」も大歓迎です。活動内容や気になる点があれば、いつでもお問い合わせください！

参加したい人はまずこちらから！

まち協の情報を
check

市ホームページでは、各まち協の連絡先や広報紙、活動・イベント情報などを掲載しています。まずは、あなたの地域のまち協をご確認ください。

事業所・地域団体の皆さんへ

一緒にまちを盛り上げたいと思っていることがあれば、ご提案ください！

詳細はこちら▶



■問合せ 地域振興課 協働推進係 77-8361

地域の元気も、安心も。 まち協がつくり出す“地域の姿”

多くの人々の想いが込められたまち協の活動は、地域にどのような影響をもたらしているのでしょうか。住民を支える2つの関係団体に聞いてみました。

まち協がつくる お互いさまの心



燕市社会福祉協議会
地域福祉課 主任
いまい あやか
今井 綾香さん



▲地域支え合い活動「なんでもおしゃべり会」の様子

社会福祉協議会が推進する住民の不安や困りごとを住民同士で支え合う「地域支え合い活動」にまち協メンバーと一緒に活動して、地域課題の一一番の理解者として、地域の現状や課題を理解しているまち協だからこそ、その視点が、解決策を見つけ出すのに役立っています。

まち協の活動が地域福祉の源に 子どもから働く世代、そして高齢者まで、誰もが支え合う地域づくりを目指す私たちにとって、まち協の多世代を巻き込んだ交流活動はまさに地域福祉の源となっています。

コミュニケーションが希薄になりがちな現代において、「お互いさま」の精神で相手を気にかける心は重要です。ずっと住み続ける地域で困っているときに身近にいるのは地域住民です。だからこそ、住民同士が他人事ではなく、助け合う思いやりの心を持ち歩として、まち協がつくり出す地域交流の仕組みは、極めて有意義な活動だと思いま

見守りと声かけが 地域の安全に

燕警察署
生活安全課 課長
さいとう なおふみ
齋藤 直史さん



まち協が行う防犯啓発運動や見守り活動は、安心・安全なまちづくりに欠かせないと感じています。特に、登下校時の子ども見守り活動で、まち協の皆さんが、笑顔で「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」と温かい声をかける姿をよく見かけます。この活動のおかげで、子どもたちも地域の人とコミュニケーションを図れるだ

まち協の活動が事件事故防止に止に

けでなく、保護者も安心して学校に送り出すことができるのでないでしょうか。

また、地域のパトロールにあって、住民の皆さんによる見守り体制が整っていることは心強いけれど、心強いです。

まち協が活動の目的として掲げている「住民同士の交流」と「安全な地域づくり」は、燕市で最も多い窃盗被害の防止につながっています。見慣

住民同士の声かけが大切



けとなつていています。士が日々声を掛け合い、お互いが顔の見える関係性をつくることが犯罪防止に直結します。その関係性構築として、まち協の活動は、地域住民同士が接点を持つ良いきっかけとなつていています。